

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社

コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役 執行役員会長兼社長 （氏名）乙部 辰良

問合せ先責任者 （役職名）取締役 執行役員 （氏名）大和田 徹 TEL 03 (6229) 0881

半期報告書提出予定日 2025年11月21日 配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	69,211	20.7	7,307	50.1	2,254	38.6
2025年3月期中間期	57,362	9.2	4,867	0.3	1,626	△2.5

（注）包括利益 2026年3月期中間期 3,126百万円（53.8%） 2025年3月期中間期 2,033百万円（69.4%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	90.82	—
2025年3月期中間期	65.53	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	222,403	45,078	20.2
2025年3月期	217,714	42,522	19.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 44,947百万円 2025年3月期 42,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	131,000	10.6	11,000	16.1	2,500	25.7
						100.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	24,820,530株	2025年3月期	24,820,530株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	142株	2025年3月期	142株
-------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	24,820,388株	2025年3月期中間期	24,820,388株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	9
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(中間連結損益計算書に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

※ 当社は、2026年3月期第2四半期(中間期)連結決算についての機関投資家・アナリスト向け説明会(Web会議)を2025年11月12日に開催する予定です。当説明会資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

① 当社グループの経営成績

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	対前年同期 増減率 (%)
経常収益	57,362	69,211	20.7
経常利益	4,867	7,307	50.1
親会社株主に帰属する中間 純利益	1,626	2,254	38.6

経常収益は、すべての事業において保有契約件数が堅調に増加したことが主な要因となり、前年同期比で11,848百万円増加し、69,211百万円(前年同期比20.7%増加)となりました。この増収効果により、経常利益は前年同期比で2,439百万円増加し、7,307百万円(同50.1%増加)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益については、税金費用の増加があったものの、着実な増収効果とその影響を吸収し、前年同期比で627百万円増加の2,254百万円(同38.6%増加)となりました。

なお、参考情報として、生命保険事業における特別勘定(※)に係る収益を除いた経常収益について、下記に記載しております。

(※) 変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	対前年同期 増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた 経常収益	57,318	65,729	14.7

② セグメントごとの経営成績

当中間連結会計期間におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益 (親会社株主に帰属する中間純利益)		
	中間連結会計期間		増減率 (%)	中間連結会計期間		増減率 (%)
	2025年3月期	2026年3月期		2025年3月期	2026年3月期	
損害保険事業	20,150	22,609	12.2	1,428	1,590	11.4
生命保険事業	20,776	28,903	39.1	343	469	36.8
少額短期保険事業	16,540	17,785	7.5	172	569	229.6
報告セグメント計	57,467	69,298	20.6	1,944	2,629	35.3
セグメント間消去又は調整	△105	△87	—	△317	△375	—
中間連結損益計算書 計上額	57,362	69,211	20.7	1,626	2,254	38.6

(注) セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

株式会社愛媛銀行の預金口座を保有するお客様を対象に、一般加入に比べ割安な保険料でご加入いただける「愛媛銀行×SBI損保実額補償がん保険(正式名称「がん治療費用総合保険」)」の募集を行うなど、パートナー企業とのアライアンスを通じた顧客基盤の拡大に取り組みました。また、自動車事故受付センターにおいて、オペレーターの事務工数削減や育成時間の確保等を目的に、生成AI活用の実証実験を行うなど、お客様満足度向上に向けた取り組みを推進しました。こうした取り組みの結果、2025年9月末の保有契約件数(団体がん保険の被保険者数を含む)は1,347千件(前年度末比1.6%増加)となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年同期比12.2%増加の22,609百万円となりました。セグメント利益は、税金費用が増加(※)したものの、着実な増収効果とその影響を吸収し、前年同期比11.4%増加の1,590百万円と堅調に推移しました。

(※) 前年同期に一時的に繰延税金資産を計上したことにより税金費用が抑制されていましたが、当中間連結会計期間ではその特殊要因が一巡したことで税金費用が増加しました。

(生命保険事業)

団体信用生命保険において、住信SBIネット銀行株式会社が提供する住宅ローンデジタルプラットフォーム「かんたん住宅ローン」に、団体信用生命保険の手続機能を新たに追加することで、住宅ローンに関する手続きを同プラットフォーム上で完結出来るようにするなど、DXの推進によるお客様の利便性向上に取り組みました。また、個人保険分野では、主力商品である就業不能保険「働く人のたより」が複数の保険比較サイトのランキングにおいて1位を獲得するなど、高い評価を獲得しました。こうした取り組みの結果、2025年9月末の保有契約件数(団体信用生命保険の被保険者数を含む)は674千件(前年度末比7.5%増加)となりました。

経常収益は、保有契約件数の順調な増加による保険料の増収などにより、前年同期比39.1%増加の28,903百万円となりました。セグメント利益は、前年同期のような一過性の増益要因(※)が見られないものの、着実な増収効果により、前年同期比36.8%増加の469百万円となりました。

(※) 前年同期には非上場株式の売却益等を計上していました。

(少額短期保険事業)

SBI日本少額短期保険株式会社は、保険契約管理システムと家賃債務保証サービスを提供する企業の保証管理システムとの連携先の拡大に努め、賃貸住宅に入居されるお客様の利便性向上と同社の代理店である不動産管理会社の業務効率化に取り組みました。また、SBIいきいき少額短期保険株式会社は、人生100年時代に備える新商品として、保険料が100歳まで変わらず84歳まで申込可能な「SBIの医療共済」・「SBIの生命共済」の販売を開始しました。こうした取り組みの結果、2025年9月末の保有契約件数は1,050千件(前年度末比1.0%増加)となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年同期比7.5%増加の17,785百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果により、前年同期比229.6%増加の569百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前年度末に比べ4,689百万円増加し、222,403百万円となりました。主な増減は、現金及び預貯金の減少2,692百万円、買入金銭債権の増加3,393百万円、有価証券の増加5,589百万円でありま

す。
当中間連結会計期間末の負債は、前年度末に比べ2,133百万円増加し、177,325百万円となりました。主な増減は、責任準備金の増加4,596百万円、契約者配当準備金の減少948百万円であります。

当中間連結会計期間末の純資産は、剰余金の配当により570百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する中間純利益2,254百万円の計上などにより、前年度末に比べ2,555百万円増加し、45,078百万円となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年度末に比べ1,404百万円増加し、32,431百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に、保険金、年金、解約返戻金等の保険契約上の支払金や事業費等に係る支出を上回る保険料の収入により、4,339百万円の収入超過（前年同期は4,685百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に、有価証券の取得による支出が有価証券の売却・償還による収入を上回ったことにより、2,376百万円の支出超過（前年同期は4,016百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いにより570百万円の支出超過（前年同期は446百万円の支出超過）となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は概ね当初予想どおりに推移しており、2025年5月8日公表の2025年3月期決算短信に記載いたしました2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	34,328	31,636
買入金銭債権	802	4,195
金銭の信託	445	305
有価証券	146,926	152,515
貸付金	168	147
有形固定資産	1,002	935
建物	476	451
リース資産	4	7
その他の有形固定資産	521	476
無形固定資産	7,182	7,343
ソフトウェア	3,924	4,222
のれん	2,726	2,624
その他の無形固定資産	532	495
代理店貸	110	65
再保険貸	9,996	10,567
その他資産	15,681	13,898
繰延税金資産	970	691
支払承諾見返	100	100
貸倒引当金	△0	△0
資産の部合計	217,714	222,403
負債の部		
保険契約準備金	147,932	151,365
支払備金	24,725	24,510
責任準備金	115,566	120,163
契約者配当準備金	7,639	6,691
代理店借	472	325
再保険借	7,717	7,706
その他負債	17,574	16,307
退職給付に係る負債	17	14
価格変動準備金	1,228	1,296
繰延税金負債	148	209
支払承諾	100	100
負債の部合計	175,192	177,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,043	32,043
利益剰余金	7,542	9,226
自己株式	△0	△0
株主資本合計	47,961	49,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,556	△4,696
その他の包括利益累計額合計	△5,556	△4,696
非支配株主持分	117	130
純資産の部合計	42,522	45,078
負債及び純資産の部合計	217,714	222,403

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
経常収益	57,362	69,211
損害保険事業	20,083	22,545
保険引受収益	19,597	22,069
正味収入保険料	19,584	22,054
積立保険料等運用益	12	14
資産運用収益	479	472
利息及び配当金収入	233	258
金銭の信託運用益	102	—
その他運用収益	156	228
積立保険料等運用益振替	△12	△14
その他経常収益	6	3
生命保険事業	20,769	28,897
保険料等収入	19,408	24,018
保険料	13,579	16,226
再保険収入	5,828	7,791
資産運用収益	1,342	4,665
利息及び配当金等収入	1,242	1,176
有価証券売却益	54	—
有価証券償還益	—	6
貸倒引当金戻入額	0	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	43	3,481
その他経常収益	18	214
少額短期保険事業	16,509	17,767
保険料等収入	16,237	17,384
資産運用収益	0	6
その他経常収益	271	377
経常費用	52,494	61,903
損害保険事業	18,823	20,672
保険引受費用	13,347	14,849
正味支払保険金	11,892	13,885
損害調査費	2,149	2,349
諸手数料及び集金費	△2,088	△2,157
支払備金繰入額	719	74
責任準備金繰入額	674	696
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	235	192
金銭の信託運用損	—	39
その他運用費用	235	153
営業費及び一般管理費	5,239	5,627
その他経常費用	1	2

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
生命保険事業	17,182	23,963
保険金等支払金	13,474	16,535
保険金	4,112	5,720
年金	313	287
給付金	746	764
解約返戻金	1,330	1,219
その他返戻金	701	629
再保険料	6,270	7,913
責任準備金等繰入額	83	3,644
支払備金繰入額	9	—
責任準備金繰入額	74	3,644
資産運用費用	535	468
支払利息	5	23
有価証券売却損	0	45
有価証券償還損	—	16
金融派生商品費用	331	210
為替差損	68	16
貸倒引当金繰入額	—	0
その他運用費用	129	156
事業費	2,712	2,891
その他経常費用	376	423
少額短期保険事業	16,173	16,894
保険金等支払金	10,542	10,979
責任準備金等繰入額	196	292
事業費	5,414	5,471
その他経常費用	19	151
その他	315	373
経常利益	4,867	7,307
特別損失	68	69
固定資産等処分損	4	2
価格変動準備金繰入額	64	67
契約者配当準備金繰入額	3,107	4,148
税金等調整前中間純利益	1,691	3,089
法人税及び住民税等	379	496
法人税等調整額	△324	327
法人税等合計	54	823
中間純利益	1,637	2,265
非支配株主に帰属する中間純利益	10	11
親会社株主に帰属する中間純利益	1,626	2,254

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,637	2,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	395	861
その他の包括利益合計	395	861
中間包括利益	2,033	3,126
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,019	3,113
非支配株主に係る中間包括利益	13	13

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,061	6,000	△0	46,436
当中間期変動額					
剰余金の配当			△446		△446
親会社株主に帰属する中間純利益			1,626		1,626
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,179	—	1,179
当中間期末残高	8,375	32,061	7,180	△0	47,616

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△6,552	△6,552	110	39,995
当中間期変動額				
剰余金の配当				△446
親会社株主に帰属する中間純利益				1,626
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	393	393	13	406
当中間期変動額合計	393	393	13	1,586
当中間期末残高	△6,158	△6,158	123	41,581

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,043	7,542	△0	47,961
当中間期変動額					
剰余金の配当			△570		△570
親会社株主に帰属する中間純利益			2,254		2,254
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	1,683	—	1,683
当中間期末残高	8,375	32,043	9,226	△0	49,644

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△5,556	△5,556	117	42,522
当中間期変動額				
剰余金の配当				△570
親会社株主に帰属する中間純利益				2,254
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	859	859	13	872
当中間期変動額合計	859	859	13	2,555
当中間期末残高	△4,696	△4,696	130	45,078

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,691	3,089
減価償却費	897	861
のれん償却額	101	101
支払備金の増減額(△は減少)	704	△215
責任準備金の増減額(△は減少)	857	4,596
契約者配当準備金繰入額(△は戻入額)	3,107	4,148
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△3
価格変動準備金の増減額(△は減少)	64	67
利息及び配当金等収入	△1,476	△1,440
金銭の信託関係損益(△は益)	△102	39
有価証券関係損益(△は益)	△54	55
金融派生商品損益(△は益)	331	210
支払利息	5	23
為替差損益(△は益)	276	36
固定資産処分損益(△は益)	4	2
特別勘定資産運用損益(△は益)	△43	△3,481
代理店貸の増減額(△は増加)	93	45
再保険貸の増減額(△は増加)	423	△570
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(△は増加)	1,572	1,581
代理店借の増減額(△は減少)	△128	△147
再保険借の増減額(△は減少)	△120	△11
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(△は減少)	△1,255	△761
その他	△18	△3
小計	6,931	8,222
利息及び配当金の受取額	1,803	1,722
利息の支払額	△4	△27
契約者配当金の支払額	△3,889	△5,096
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△154	△481
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,685	4,339

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額(△は増加)	△0	101
買入金銭債権の売却・償還による収入	312	106
金銭の信託の増加による支出	△400	—
金銭の信託の減少による収入	—	100
有価証券の取得による支出	△6,956	△7,743
有価証券の売却・償還による収入	3,789	6,501
貸付けによる支出	△53	△12
貸付金の回収による収入	28	35
債券貸借取引受入担保金の純増減額(△は減少)	106	△237
資産運用活動計	△3,172	△1,149
営業活動及び資産運用活動計	1,513	3,189
有形固定資産の取得による支出	△73	△117
無形固定資産の取得による支出	△770	△1,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,016	△2,376
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△446	△570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446	△570
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	244	1,404
現金及び現金同等物の期首残高	29,545	31,026
現金及び現金同等物の中間期末残高	29,789	32,431

（5）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結損益計算書に関する注記）

生命保険事業のその他経常収益の内訳は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
支払備金戻入額	一百万円	147百万円
その他の経常収益	18	66
計	18	214

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、SBI損害保険株式会社、SBI生命保険株式会社、及び少額短期保険業者6社の持株会社であるSBI少短保険ホールディングス株式会社を直接の子会社とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。傘下の子会社は、保険業法等の業種特有の規制環境の下にあり、各子会社においてそれぞれの経営戦略等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は傘下の子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「損害保険事業」、「生命保険事業」、及び「少額短期保険事業」の3つを報告セグメントとしております。

- （1）「損害保険事業」は損害保険業を行っており、SBI損害保険株式会社1社で構成されております。
- （2）「生命保険事業」は生命保険業を行っており、SBI生命保険株式会社1社で構成されております。
- （3）「少額短期保険事業」は少額短期保険業を行っており、SBI少短保険ホールディングス株式会社、SBIいきいき少額短期保険株式会社、SBI日本少額短期保険株式会社、SBIリスタ少額短期保険株式会社、SBIプリズム少額短期保険株式会社、SBI常口セーフティ少額短期保険株式会社及びSBIペット少額短期保険株式会社の7社で構成されております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、中間連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント間の内部経常収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益（注） 1						
外部顧客への経常収益	20,083	20,769	16,509	57,362	—	57,362
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	66	7	30	105	△105	—
計	20,150	20,776	16,540	57,467	△105	57,362
セグメント利益（注） 3	1,428	343	172	1,944	△317	1,626
セグメント資産	64,268	133,210	15,932	213,410	△2,522	210,888
その他の項目						
減価償却費	504	314	68	887	9	897
のれんの償却額	—	—	101	101	—	101
利息及び配当金等収入	274	1,245	0	1,519	△43	1,476
支払利息	—	5	43	48	△43	5
特別損失	20	47	—	67	0	68
（価格変動準備金繰入 額）	(17)	(47)	(—)	(64)	(—)	(64)
契約者配当準備金繰入 額	—	3,107	—	3,107	—	3,107
税金費用	△164	83	133	52	1	54
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	635	275	24	935	3	939

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△317百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,522百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,297百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産1,775百万円であります。

(3) その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の親会社株主に帰属する中間純利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	22,545	28,897	17,767	69,211	—	69,211
セグメント間の内部経常収益又は振替高	64	6	17	87	△87	—
計	22,609	28,903	17,785	69,298	△87	69,211
セグメント利益(注) 3	1,590	469	569	2,629	△375	2,254
セグメント資産	68,060	139,731	17,557	225,349	△2,946	222,403
その他の項目						
減価償却費	429	347	74	852	9	861
のれんの償却額	—	—	101	101	—	101
利息及び配当金等収入	304	1,179	6	1,490	△49	1,440
支払利息	—	23	49	72	△49	23
特別損失	18	48	2	69	—	69
(価格変動準備金繰入額)	(18)	(48)	(—)	(67)	(—)	(67)
契約者配当準備金繰入額	—	4,148	—	4,148	—	4,148
税金費用	299	263	259	821	2	823
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	533	456	66	1,055	3	1,058

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△375百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,946百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,274百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産1,328百万円であります。

(3) その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の親会社株主に帰属する中間純利益と調整を行っております。